

北千里児童センター							北千里地区公民館						
3月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		26	27	28	29	30	31	
北千里図書館							北千里図書館						
3月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		26	27	28	29	30	31	

北千里児童センター 午前10時～午後6時
休館日 年末年始・施設点検などによる臨時休館あり

北千里地区公民館 午前10時～午後10時
休館日 毎週火曜日 祝日の翌日 年末年始

北千里図書館 午前10時～午後8時
休館日 毎月最終火曜日 年末年始

最寄駅 阪急電鉄千里線「北千里駅」徒歩2分 阪急バス「阪急北千里駅」徒歩2分

親子でチャレンジ！
「ウィンナーの飾り切り」

日 時：3/11（土）
10時半～12時半

場 所：2階調理室

定 員：小学生と保護者8組

申 込：申込フォーム

受付期間：3/1～3/7（多数の場合抽選）
ウィンナーの飾り切りに挑戦。食事の大切さも学べます。初心者さん歓迎！



大学生と作るブロック

日 時：3/12（日）
①10時半～12時 小学1～2年生
②14時～15時半 小学3～6年生

場 所：①2階視聴覚室
②2階会議室5

定 員：①②各10名

申 込：申込フォーム

受付期間：3/1～3/7（多数の場合抽選）
大阪大学レゴ部と一緒にブロックで想像力をふくらまそう！



親子防災イベント

日 時：3/21（火・祝）
14時～15時半

場 所：2階視聴覚室

定 員：小学生と保護者15組

申 込：申込フォーム

受付期間：3/1～3/15（多数の場合抽選）
親子で防災について学びます。
協力：NPO法人日本災害救助ボランティアネットワーク 大阪大学



MACHIKITA DAYS

北千里の「時」と「人」をむすぶ 開かれた暮らしの中の交流拠点

3月号

2023/3/1発行



「まちきた」に春が来る

今月の表紙「笑顔で春を迎えよう」

グループ活動を始めよう

まちきた子育て応援企画 いつもこどものかたわらに／子育て中のあなたへ

まちきたの「学び人」の哲学に迫る わたしの学び哲学／NPO学習創造フォーラム

まちきた図書館員の偏愛本棚／この世界観が好き♡



まちなかりビング北千里

〒565-0874 大阪府吹田市古江台3丁目8番1号

代表電話・北千里地区公民館 電話・FAX 06-6834-2921
北千里児童センター 電話 06-6833-6211 FAX 06-6155-8122
北千里図書館 電話 06-6834-2922 FAX 06-6834-2944
指定管理者 TRC北千里共同事業体 電話 06-6155-8277

URL: <https://machikita.jp> Instagram: @machikita.jp



WEB SITE



Instagram

グループ活動を始めよう

まちきたの2階には、充実の公民館施設があることをご存じでしょうか。少人数から多人数の利用に対応でき、様々な用途に合わせてお使いいただける貸室を備えています。

現在、多数のグループが音楽、スポーツ、創作活動などを楽しんでいます。利用には申し込みが必要ですが、受付条件を満たしていれば使用料はなんと、無料です！

利用条件、空室状況、仮申し込みについては、まちきたHPでご確認いただけます。

春は新しいことを始めたくなる季節！仲間と一緒に動き出しませんか。



今月の「知りたいこと」

第4回 子育て中の あなたへ

子育てに悩みはつきもの。育児書に書かれているように、うまくいくとは限りません。では、いったいどうすればいいのでしょうか。先輩ママから、悩めるあなたへのアドバイスとは？

大原有樹子さんからのこたえ

大変だった子育ても、今は良い思い出。

気分転換がお勧め！

三人の子どもたち、誰が私と寝るかケンカしていた日々が懐かしいです。毎日がバタバタでしたが、あれだけ必要とされていた時期は幸せだったんだなあと思います。

青春と同じ、そのころは気づきませんが、子育て時期もあとからはキラキラした良い思い出になると思います！

子どもたちといっぱい笑って怒って涙して楽しんでくださいね！なかなか自分時間をとるのは難しいですが、4月にまちなかりビング北千里でコンサートを行います。マンドリンの音色で気分転換していただけたら幸いです。

まちきた子育て応援企画
いつも、こどものかたわらに
いつもこどものかたわらにいるあの人がこどもの成長や子育ての疑問に答える連載企画。第四回目の「あの人」は「マンドリンアンサンブル オリーブ」大原有樹子さんです。



マンドリンアンサンブル オリーブ
大原有樹子さん

まちきたの「学び人」の哲学に迫る 「わたしの学び哲学」

【File4】 関西大学 大森帆乃佳さん NPO学習創造フォーラム



■ 今、大学ではどんなことを学んでいますか？

関西大学の政策創造学部というところで、政治、経済、法律、地域社会についてなど多様に学んでいます。特に地域社会、地方創生といったことに興味があり、将来的には多様な人々や子どもたちが健やかに生きることができる環境やまちづくりとは何なのか、考えていきたいと思っています。

■ いま、リカレント教育や生涯学習の重要性がうたわれていますが、学ぶことの魅力や必要性について大森さんの考えを教えてください。

学ぶことは「選択肢を増やすこと」であると思います。学校で学んだ公式を使えるかどうかだけではなく、様々なことを学び続けることで、自分の可能性を自分で断たないことは、人生において一番必要であると思います。そして、学ぶことで得た知識、語彙量を通して、今の環境に身をおけたことや様々な人と出会えたと感じているので、「学ぶこと」は自分の人生をより豊かにしてくれるものだと感じますし、生涯にわたって好奇心をもって学び続けたいと思っています。

2月11日（土）に開催された「大学生・高校生と学ぶSDGs」にご協力いただいた関西大学の大森さんの「学び哲学」に迫ります！

■ あなたが学習支援を始めたきっかけを教えてください。

きっかけはかかわりのあった先輩に「こんなプロジェクトがあるんだけどやらない？」と誘われたことです。私は教員免許を取る予定もないし、何かを教えることに自信もなければ、経験もなくなかなり不安でした。ただ、今学習支援を通して子どもたちと関わることで感じるのは、彼らにとって学校や塾ではない場所で学び、大人と会話することが大きな財産になるはずということで、これが私のモチベーションにもなっています。

■ おすすめの本を教えてください。

ブレイディみかこさんの「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」です。血縁、人種、言語、性的指向、家庭環境、様々な魅力的な個性を持つ人たちに出会える本で、大切にしたいことがたくさん詰まっています。色々な個性を持つが故に衝突もたくさん起きますが「皆同じティーンで、僕らは友達だ」という考え方は今の社会にこそ必要であるし、私たち皆がこの社会において当事者であることを忘れてはいけないと思います。



「ぼくはイエローで
ホワイトで、ちょっとブルー」
ブレイディ みかこ(著)
新潮社

大森さん、ありがとうございました！

まちきた図書館員の偏愛本棚

北千里図書館の図書館員たちが「本当に好きな本」「読んで欲しい本」だけを毎月紹介し、読者のみなさまを、まだ見ぬ読書の世界へと誘うコーナーです。すべての本は、吹田市内の図書館に所蔵しています。

今月のテーマ

この世界観が好き♡

01 Selector M・S



天然石やスワロフスキーのアクセサリー作りにはまっています。

魔法雑貨の作り方

魔法アイテム錬成所 / 著 ホビージャパン



魔法使いの秘密レシピ

魔鉱石の装身具、夜色鉱石の標本、星屑ランタン、クロノスの薬瓶など、レジンや金具パーツで作る魔法雑貨が紹介されています。誰もが憧れた魔法アイテムを作ってみてはいかがでしょうか。続編として「魔法少女」版もあります。

02 Selector S・A



あったかいハーブティーを飲んでリフレッシュしています。

本を守ろうとする猫の話

夏川草介 / 著 小学館



「本」を通して色々な事を教えてくれる濃厚な1冊

本好きの祖父を亡くした内気な主人公が、不思議な猫と共に本を救う旅に出る冒険譚。困難に立ち向かう中で人々の想いにふれ、自分の新たな側面を見出していきます。人と本を繋ぐ図書館で働く私にとって、大切にしたい1冊です。

03 Selector T・T



配架大好き図書館員！！

歩いて、食べる 京都のおいしい名建築さんぽ

甲斐みのり / 著 エクスナレッジ

心うきうき♪ さんぽに行きませんか

卒業・入学・入社・異動、期待と不安が重なる春。心と体のリフレッシュに京都を歩いてみませんか。TVドラマ「名建築で昼食を」の原案にもなった同書が、素敵な所を案内してくれます。

